

2015法科大学院キャラバン（名古屋地区）

開催日

2015年10月31日（土）

開催時間

第1部 13時30分から14時45分

第2部 15時から16時30分

開催場所

名古屋大学・東山キャンパス

http://www.nagoya-u.ac.jp/upload_images/campusmap2014_jp_Outline.pdf

C4③の建物

（名古屋市地下鉄名城線・「名古屋大学」駅下車、①番出口）

第1部 名古屋大学法学部第一講義室

第2部 名古屋大学生協南部店

司会

池田雅則（名古屋大学大学院法学研究科教授）

内容

第1部 法科大学院の魅力とは

1. 開催校挨拶

2. 法科大学院で学ぶ意義－裁判官の仕事との関係で

法科大学院で実務家教員として教鞭をとる裁判官が法科大学院での勉学の意義と、それが実際の裁判官の仕事にどのように活かされるのかを語る。

○安田大二郎（名古屋地方裁判所・名古屋大学大学院法学研究科教授）

3. 法科大学院で学ぶ意義－弁護士の仕事との関係で

法科大学院で実務家教員として教鞭をとる弁護士が法科大学院での勉学の意義と、それが実際の弁護士の仕事にどのように活かされるのかを語る。

○川合伸子（愛知県弁護士会・名古屋大学大学院法学研究科教授）

4. OB弁護士からのメッセージ

法科大学院を修了した弁護士が法科大学院での勉強時代を振り返り、法科大学院で学ぶことの重要性、法科大学院での勉強生活などを語るとともに、法科大学院での勉強が実際の弁護士の仕事にどのように活かされているのかを語る。

○上松健太郎（愛知県弁護士会）

○松田章悟（愛知県弁護士会）

5. 閉会－第2部への移動の説明

第2部 法科大学院／法曹との個別相談会

名古屋地区の法科大学院が会場にそれぞれブースを設置し、各ブースにおいて教員と法科大学院出身弁護士が参加者に対して法科大学院教育の内容やサポート体制等を説明するとともに、参加者との懇談、質疑応答を行う。（軽食、飲み物を用意しております）。

○参加法科大学院：愛知大学、名古屋大学、南山大学、名城大学、